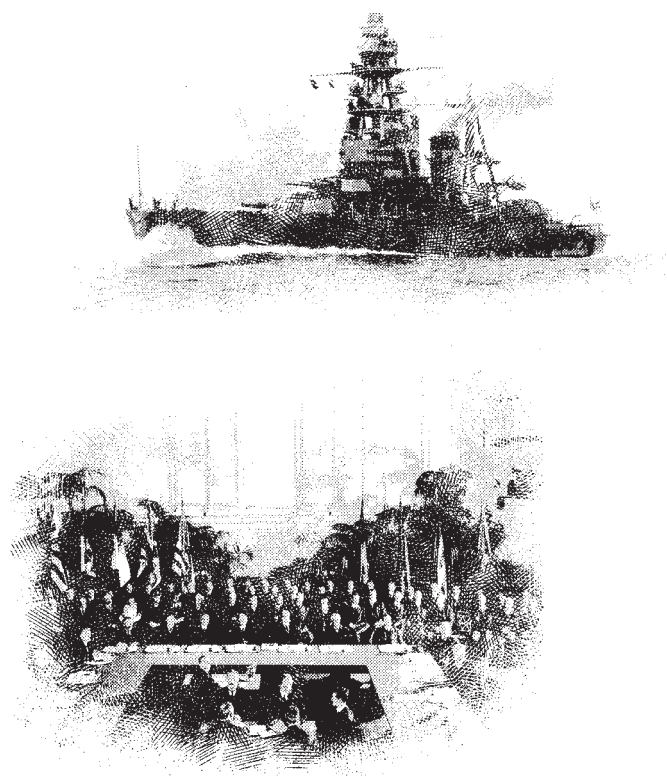


第2章

鈴木商店

ワシントン海軍軍縮条約による痛手、
台湾銀行の介入





難局を乗り切るため
神戸製鋼所の下に
播磨造船所、
鳥羽造船所を集約
鈴木の大里製粉所と
札幌製粉も日本製粉
(現・ニッポン)
に統合しよう

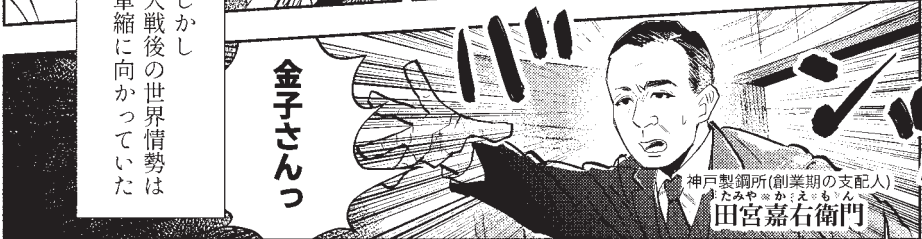
鈴木も株主として
日本製粉の原料、販売面
でも協力していくんじゃ

しかし
大戦後の世界情勢は
軍縮に向かっていた



高畑よ……
鈴木経営は厳しいが
日本の海軍力は
米・英に次ぐ世界第三位
海軍で八八艦隊建造
計画がある
これで鈴木重工部門は
一気に回復するぞ

金子直吉は
海軍の計画に
期待していた



金子さんっ

神戸製鋼所(創業期の支配人)
たみや かいろう
田宮嘉右衛門



なんと……

これで重工業は
大打撃を受けるぞ
……



ワシントンで
海軍軍縮条約が
締結されました！
もう軍需は壊滅的
です……

……金子さん
心配無用です

神戸製鋼所は
ディーゼルエンジン、
空圧圧縮機、セメント機械、
紡績機械など民生用機械に
注力しています

ロンドンの高畑より
刺激を受けてきました

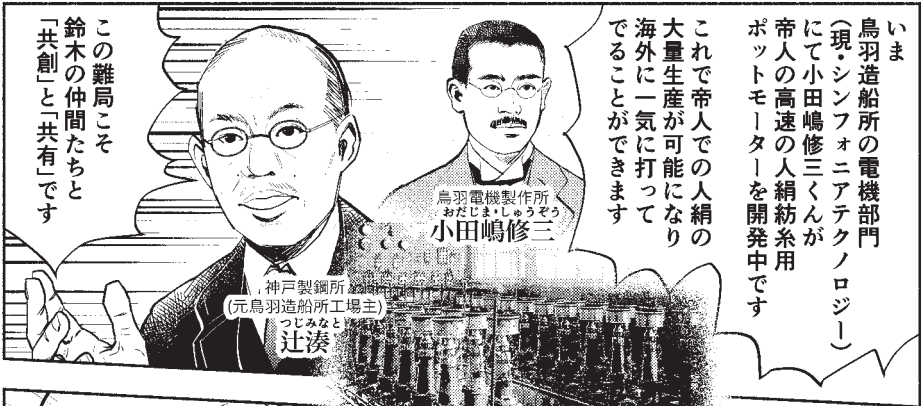
……そうだな
鈴木にはまだまだ
優れた事業や人材が
ある

よしっ

やれることは
なんでも
やってみよう
じゃないか

福澤諭吉の婿養子であり
実業家の福澤桃介は、
「明治・大正の産業革命は、
鈴木商店から発せられた」
と評した

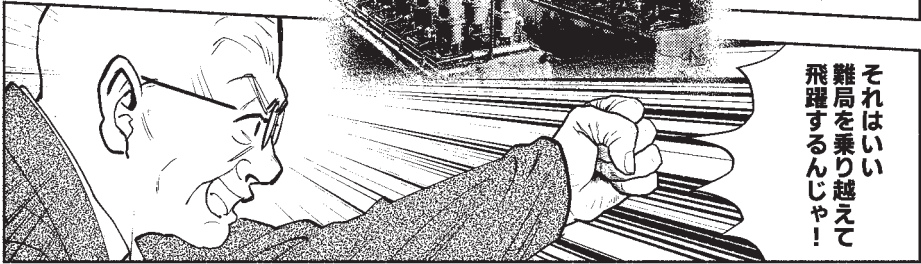
論拠として福澤は
ディーゼルエンジン
製造技術の導入による
「運輸交通の高速度化」(神戸製鋼所)
「人絹の製造」(帝国人造絹糸)
合成アンモニアによる
「窒素肥料の製造」
(クロード式窒素工業)が
いずれも鈴木商店が
端緒を開いた先駆的な事業で
あることをあげた



この難局こそ
鈴木の仲間たちと
「共創」と「共有」です

鳥羽電機製作所
おだじま・しゅうぞう
小田嶋修三

いま
鳥羽造船所の電機部門
(現・シンプオニアテクノロジー)
にて小田嶋修三くんが
帝人の高速の人絹糸用
ポットモーターを開発中です
これで帝人での人絹の
大量生産が可能になり
海外に一気に打って
進めることができます



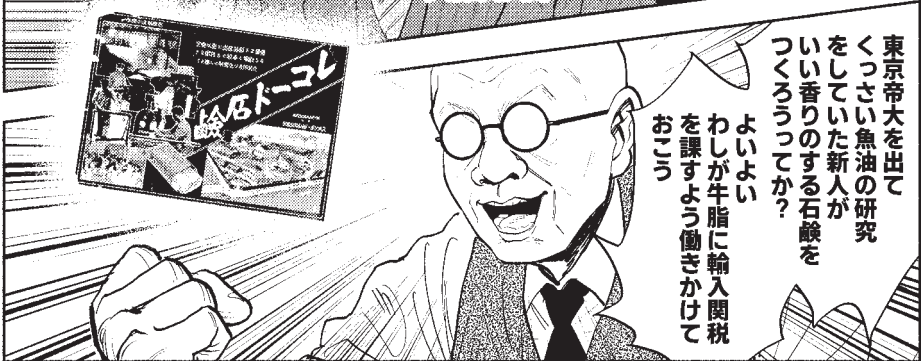
それはいい
難局を乗り越えて
飛躍するんじゃない!



*のち、澁谷油脂創業者
しおや よしお
澁谷義雄

鈴木商店製油所兵庫工場長
くぼた しろう
久保田四郎

金子さん
王子、保土ヶ谷と
関東に進出し
硬化油事業では鈴木は
最大手(現・日油)に
なりました
次は国産の油から
石鹸を製造しようかと
我が国は輸入した牛脂を
使用していますが
原料を海外に頼っては
いけません



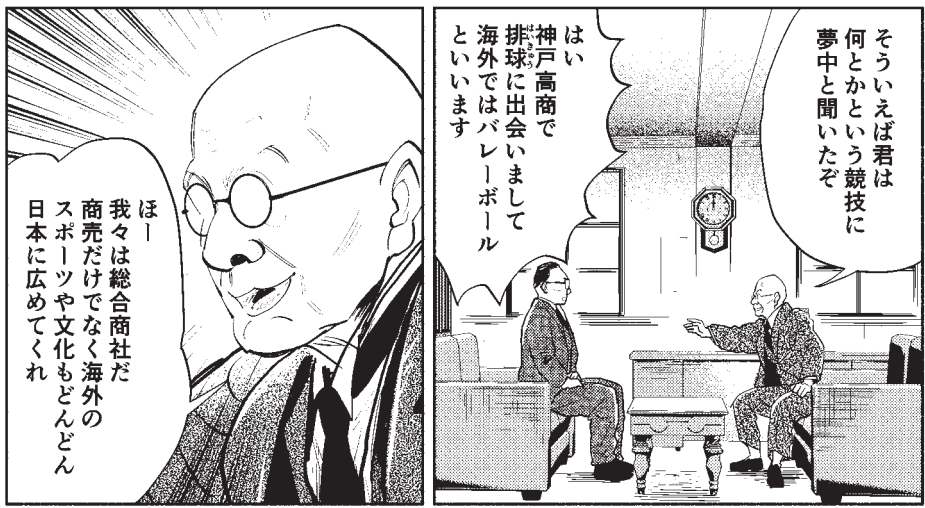
東京帝大を出て
くっさい魚油の研究
をしていた新人が
いい香りのする石鹸を
つくろうってか?
よいよい
わしが牛脂に輸入関税
を課すよう働きかけて
おこす

※ 鈴木商店の香港、青島、浦塩(現・ウラジオストク)で油脂取引に携わっていた澁谷義雄が、金子直吉の助言を受け独立し澁谷油脂を設立。後に天然油脂から石鹸の製造を開始。



やあ須原政一くん
君は亡き
西川文蔵支配人の
書生だったな

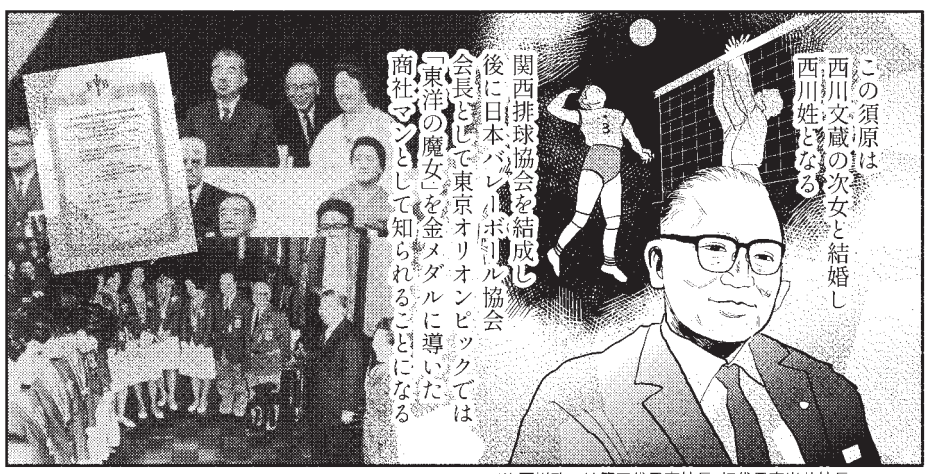
はい
鈴木^{すずき}の奨学金制度で
神戸高商に通わせて
もらいました
西川さん
そして鈴木商店の
御恩に報いるため
頑張ります



そういえば君は
何とかという競技に
夢中と聞いたぞ

はい
神戸高商で
排球に出会しまして
海外ではバレーボール
といます

ほー
我々は総合商社だ
商売だけでなく海外の
スポーツや文化もどんど
日本に広めてくれ



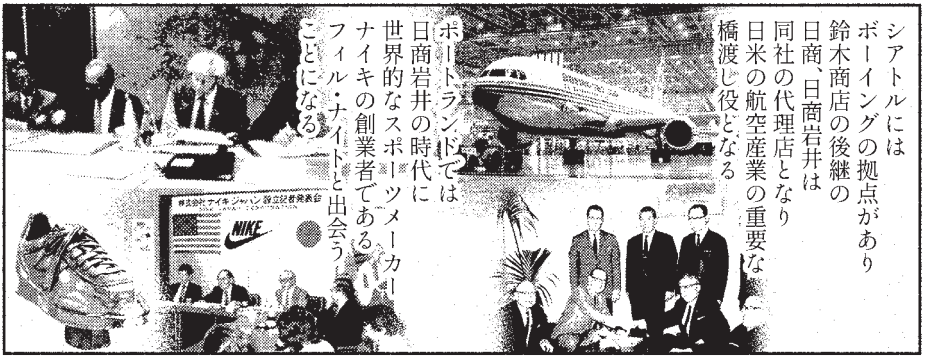
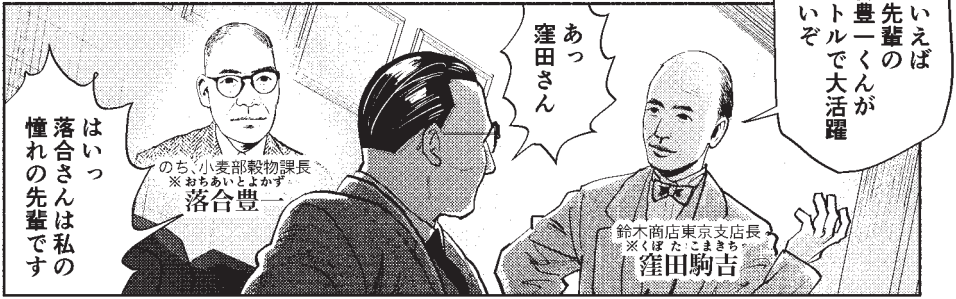
この須原は
西川文蔵の次女と結婚し
西川姓となる

関西排球協会を結成し
後に日本バレーボール協会
会長として東京オリオンピックでは
「東洋の魔女」を金メダルに導いた
商社マンとして知られることになる

※ 西川政一は第四代日商社長、初代日商岩井社長。

※ 落合豊一は第三代日商社長。

※ 窪田駒吉は鈴木商店四天王の一人。のち、日本製粉社長。

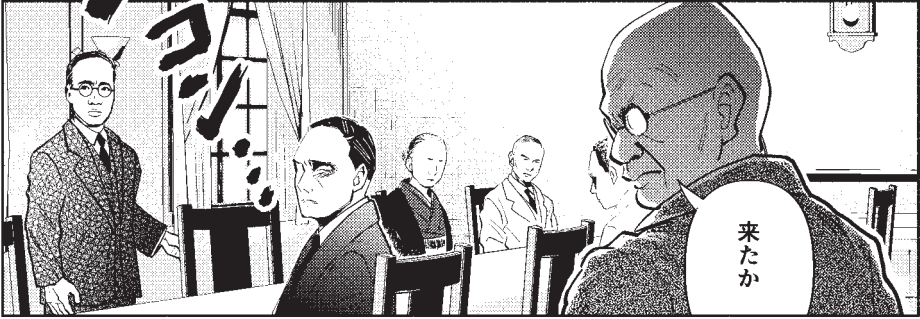


新たな
事業展開を続ける
鈴木商店だったが

大戦終結の影響から
脱し切ることが
できなかった



来たか



台湾銀行です

台湾銀行副頭取
しもさかとうたろう
下坂藤太郎

大戦終結後
当行の
鈴木商店向け
融資が膨らみ
台銀の総貸出の
三割を超えて
います

このままでは
共倒れしてしまいます



台湾銀行が
鈴木商店の機構改革を主導し
大正一二(一九一三)年に
事業会社の持ち株会社である
「鈴木台名会社」と貿易部門の
「株式会社鈴木商店」に分離
経営の近代化を試みた

ふんっ株式の公開
だけはしないぞ
稼いだ金はすべて
新たな事業に回す
なぜ働いていない株主
に配当しなければ
ならんのだ

鈴木商店の皆で得たものは
鈴木よねさんのもんじや
そして日本国民のために
使うんじや

